

Daily Report (号外)

～11月の米雇用統計について～

結果概要

米国労働省が12月3日に発表した11月の雇用統計は、非農業部門雇用者数の増加は市場予想を大幅に下回ったものの、全体としては好悪まちまちとなりました。

米国の雇用拡大のペースは減速したものの失業率は市場予想以上に低下し、経済再開に伴う求人需要に供給が追いついていないことを示唆する内容となりました。

非農業部門雇用者数は、前月比+21.0万人と市場予想(同+55.0万人)を下回った一方で、前月分は+54.6万人(速報値+53.1万人)に上方修正されました。

業種別では、サービス業中心に雇用回復の伸びが減速し、娯楽・宿泊業は前月比+2.3万人(前月+17.0万人)、教育・接客業は同+0.4万人(同+5.9万人)となりました。一方、小売業は同▲2.0万人(同+3.8万人)と減少しました。

また、政府部門は教職員の雇用の減少幅が縮小したことを受け同▲2.5万人(同▲8.2万人)となりました。

失業率は4.2%と市場予想(4.5%)を下回り、前月の4.6%から改善しました。

平均時給は前月比+0.3%となり、市場予想(+0.4%)を下回りました。

(出所)Bloomberg

市場反応

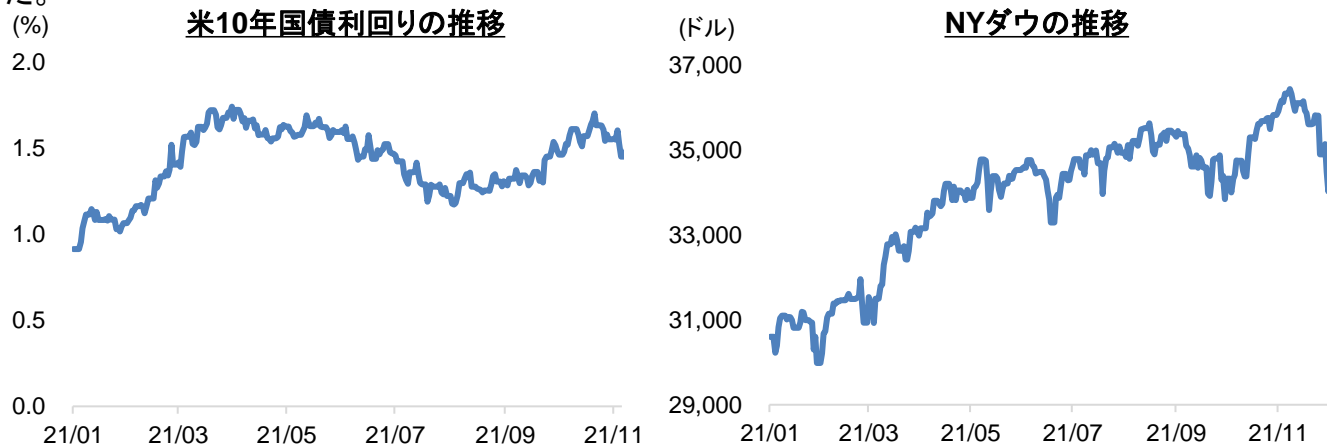
5日の米国株式市場は下落しました。

米国株式市場は、新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念等から、NYダウは前日比▲0.17%、S&P500指数は同▲0.84%、ナスダック総合指数は同▲1.92%となり、主要3指数とも揃って下落しました。

米国債券市場は、米国株式市場が軟調となったことから買いが優勢となり、10年国債利回りは前日比▲0.10%の1.34%程度で引けました。

米ドル/円は、市場予想を下回る非農業部門雇用者数の結果を受けて投資家のリスク回避姿勢が高まったことを背景に円買い・ドル売りが優勢となり、前日比円高ドル安の112.80円/ドルで取引を終えました。

原油先物市場は、雇用統計の結果を受け一時上昇したものの、オミクロン株の感染拡大による経済活動の停滞が懸念され、WTI先物22年1月限は前日比▲0.36%の1バレル＝66.26ドルとなりました。



(期間)2021/1/4～2021/12/3 (出所)Bloomberg

評価・今後の見通し

11月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数の増加が市場予想を下回った一方で失業率が低下したことや、労働参加率が上昇したことなどから雇用情勢の改善を示す部分も見られた内容となりました。

但し、市場ではオミクロン株の世界的な感染拡大によりワクチンや治療薬の有効性が確認されるまで就職を控える人々が発生するなど、目先の経済活動の停滞に繋がる懸念が高まっていることには注意が必要です。

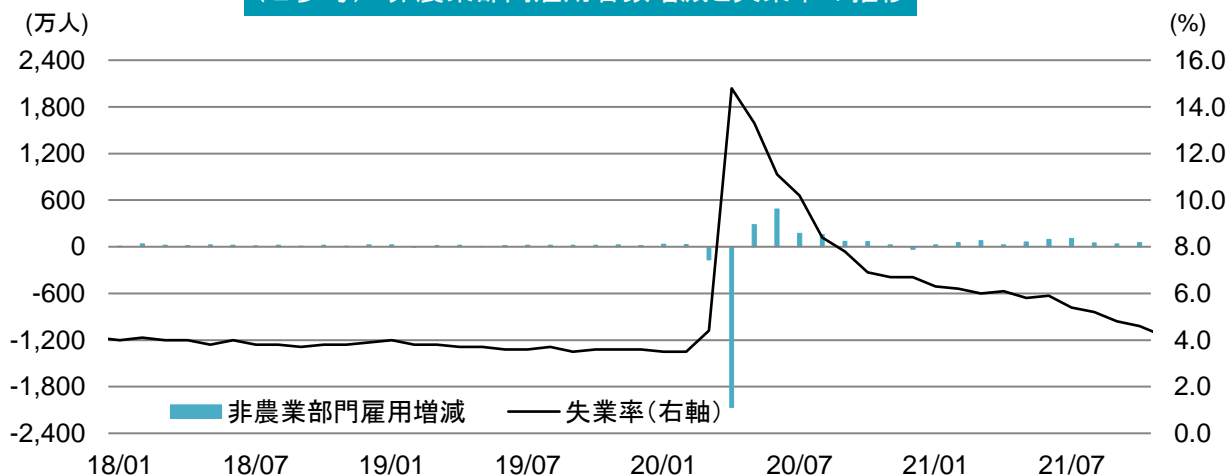
また足元のインフレ率の高止まりが継続すれば、来年のFRBの利上げ早期化による市場への影響を注視する必要があると考えますが、今後は12月14日-15日に開催されるFOMC(米連邦公開市場委員会)にて、テーパリングの早期終了に関する議論やオミクロン株の感染拡大の影響をどう評価するかに焦点が当たるものと考えます。

(ご参考) 主要業種別雇用者数増減(前月比・万人)

出所:米国労働省

	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11
非農業部門	96.2	109.1	48.3	37.9	54.6	21.0
鉱工業部門	4.2	7.4	5.4	6.5	9.4	6.0
建設業	-0.2	1.2	-0.1	3.5	4.3	3.1
製造業	3.2	5.7	4.9	2.9	4.8	3.1
資源・鉱業	1.2	0.5	0.6	0.1	0.3	-0.2
サービス部門	76.6	74.2	45.0	35.9	53.4	17.5
卸売業	2.7	1.5	-0.5	1.0	1.3	0.8
小売業	8.9	-0.6	2.2	3.9	3.8	-2.0
輸送・倉庫業	2.4	5.6	6.7	6.3	6.0	5.0
情報	1.2	1.9	3.3	0.4	1.1	-0.2
金融	0.0	3.1	1.7	1.2	2.6	1.3
専門・ビジネスサービス業	7.0	9.1	13.9	11.1	12.1	9.0
人材派遣業	3.1	1.9	2.7	1.5	4.6	0.6
教育・ヘルスケア業	7.2	8.4	7.2	1.6	5.9	0.4
娯楽・接客業	39.7	40.8	7.1	10.8	17.0	2.3
その他	4.4	2.5	0.6	-1.9	-0.9	0.3
政府部門	15.4	27.5	-2.1	-4.5	-8.2	-2.5
失業率(%)	5.9	5.4	5.2	4.8	4.6	4.2
平均時給(前年比、%)	3.7	4.0	4.1	4.5	4.8	4.8

(ご参考) 非農業部門雇用者数増減と失業率の推移



(期間)2018年1月~2021年11月 (出所)Bloomberg